

2022 年 10 月 17 日

2022 年度第 3 四半期決算

バンク・オブ・アメリカは、2022 年度第 3 四半期決算を発表しました。

第 3 四半期業績【参考訳文(要旨)】

- 当期純利益は 71 億ドル(希薄化後 1 株当たり 0.81 ドル)となりました。
- 税引前利益は 7%減少して 83 億ドルとなりました。これは、2021 年度第 3 四半期における引当金の取崩しに対し、引当金の積増しを反映しています。
- 収益(支払利息控除後)は、8%増加して 245 億ドルとなりました。
- 貸倒引当金繰入額は、15 億ドル増加して 898 百万ドルとなりました。
- 非金利費用は、863 百万ドル(6%)増加して 153 億ドルとなり、これには過去のモノライン保険訴訟の和解に関連する 354 百万ドルが含まれていました。
- 平均貸出金及びリース金融残高は、商業貸出金の大幅な増加及びクレジットカード残高の増加により、1,140 億ドル(12%)増加して 1.0 兆ドルとなりました。
- 平均預金残高は、200 億ドル(1%)増加して 2.0 兆ドルとなりました。
- 平均グローバル流動性は、9,410 億ドルとなりました。
- 普通株式等ティア 1(CET1)比率は、2022 年度第 2 四半期から 49 ベーシス・ポイント上昇し、11.0%(標準的アプローチ)となりました。18 億ドルの普通配当の支払い及び 450 百万ドルの普通株式の買戻しを行いました。
- 平均普通株主持分利益率は、10.8%となりました。平均有形普通株主持分利益率は、15.2%となりました。

プレスリリース原文および注記は[こちら](#)をご参照ください。

※特に注記のない限り、記載されている比較(%)は前年同期比、また貸出金および預金残高は平均して表示しています。